

2025 年 2 月 17 日

アルヌール、業務用バイオ式生ごみ処理機『バイオパワー』を受注！

パス株式会社（東京都渋谷区：東証スタンダード市場 コード番号 3840）の連結子会社である株式会社アルヌール（東京都渋谷区、以下「アルヌール」）は、2025 年 1 月 27 日付で発表しました株式会社バイオセラー（滋賀県草津市、以下「バイオセラー」）との業務提携に基づき、バイオセラーの企画開発した 業務用バイオ式生ごみ処理機『バイオパワー』の製造体制の強化および販売促進を推進しております。

この度、様々なタイプのバイオパワーを合計 7 機、総額 約 1 億 2,300 万円受注いたしましたのでお知らせいたします。今回受注いたしました 7 機は、外部協力会社で製造頂いた後、本年 3 月以降、順次納品を予定しております。

■アルヌールについて <https://www.alnur.jp/>

会 社 名：株式会社アルヌール

本 社：東京都渋谷区神宮前六丁目 17 番 11 号 JPR 原宿ビル

R&D センター：東京都豊島区高田一丁目 25 番 3 号

事業内容：藻類関連事業、環境貢献機器の企画・製造・販売

■バイオセラーについて <https://bioseller.co.jp/>

会 社 名：株式会社バイオセラー

本 社：滋賀県草津市長束町 209-2

事業内容：業務用生ごみ処理機「バイオパワー」の製造及び販売

ヤンマーe スター特約店 YC100 販売

微生物、菌床材の培養、生産及び販売

■バイオパワー（バイオコンポスター）について

世界では年間 40 億トンの食料が生産され、そのうち 13 億トンは残渣として廃棄されています。^{※1}

13 億トン／年の食料残渣の焼却処理のために排出される CO2 は 26 億トン／年となり、これは世界全体の CO2 排出量の 8.2%を占めています。^{※2}

バイオパワー（バイオコンポスター）は、食料残渣を処理せず CO2 を削減、また世界的に不足する窒素・リン・カリの再活用を可能とするため、さらには、自然から採取した幾つかの好気性・通性嫌気性細菌で構成されている複合菌・ヌーボー菌（バイオセラー・オリジナル）の力を使うことで消費電力を抑制（発酵熱を利用して分解を促進）いたします。

バイオパワー（バイオコンポスター）製品ラインナップ

<p>(1000kg/日タイプ)</p> 	<p>バイオパワー1000R</p> <p>処理能力 : 1000kg/日</p> <p>外形寸法 : 幅 5,740mm 奥行 2,510mm 高さ 2,910mm</p> <p>装置重量 : 約 9,500kg</p> <p>電源 : 三相 200V 50/60Hz</p> <p>消費電力 : 20,000kWh/月</p>
<p>(500kg/日タイプ)</p> 	<p>バイオパワー500R</p> <p>処理能力 : 500kg/日</p> <p>外形寸法 : 幅 3,800mm 奥行 2,215mm 高さ 2,550mm</p> <p>装置重量 : 約 4,500kg</p> <p>電源 : 三相 200V 50/60Hz</p> <p>消費電力 : 10,000kWh/月</p>
<p>(100kg/日タイプ)</p> 	<p>バイオコンポスターYC100</p> <p>処理能力 : 100kg/日</p> <p>外形寸法 : 幅 2,500mm 奥行 1,260mm 高さ 2,050mm</p> <p>装置重量 : 約 1,000kg</p> <p>電源 : 三相 200V60A 50/60Hz</p> <p>消費電力 : 2,000kWh/月</p>

<報道関係の方からのお問い合わせ>

株式会社アルヌール 広報 IR 担当

E-Mail : info@alnur.jp